



Ape50(FI)用 DN2連スピード&タコメーターキット 取扱説明書

商品番号：05 05 3207

適応車種及びフレーム番号

HONDA

Ape50(FI) : AC16-1600001~

Ape50(FI)Type-D : AC18-1000001~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

併用出来ない部品について。

社外品のH.I.D.キットはバラスト/インバーター（電圧変換装置）からデジタル回路に悪影響を与える高電圧ノイズが出る場合がほとんどで、製品故障や動作不良の原因となりますので、絶対に同時装着しないで下さい。

社外品の点火装置（イグニッションコイルやプラグコード）は点火電圧のアップに伴う、放射ノイズの増大により誤動作や製品故障の原因となりますので使用しないで下さい。

社外品の発電装置は発電量の不足や電圧波形の違いにより故障の原因となりますので、使用しないで下さい。

ヘッドライト常時点灯車において、安易なヘッドライトOFFスイッチの追加は、車体の電力バランスが崩れ、過電圧発生の原因となります。

メーター故障の原因となりますので、ヘッドライトOFF（球切れも含む）での走行はしないで下さい。

純正ヘッドライトケースではお使い頂けません。メーター類の位置を変更する為に弊社製ヘッドライトケースの購入が必要となります。別途弊社製ヘッドライトケース（品番：00-05-0063）を装着して下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。



注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
- ・作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）
- ・エンジン・エキゾーストパイプやマフラー等の高温部分にコードが接触しない様に、またステム廻り等の可動部分に配線類が引っかかったり挟まったりしないように、十分注意して配線の取り回し作業を行ってください。（断線やショートにより、メーターの動作不良や破損の原因となります。）



警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

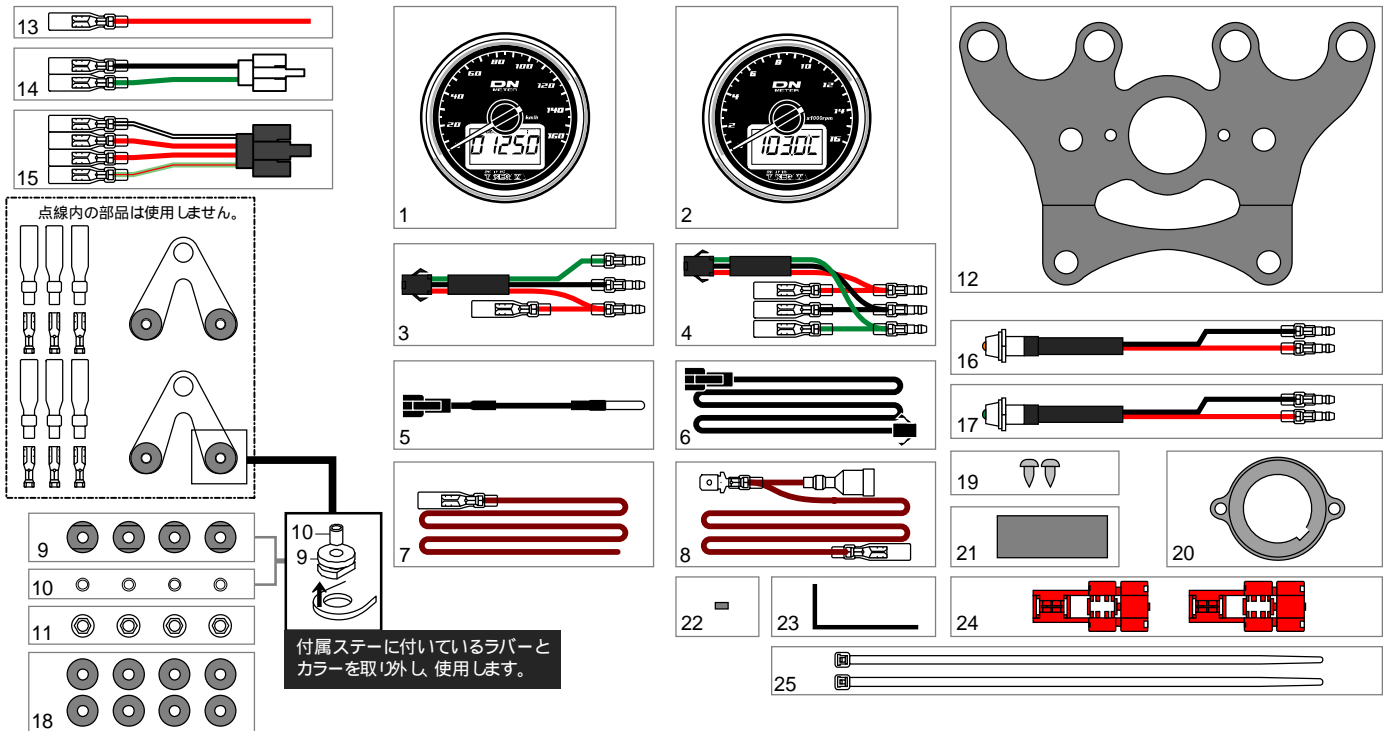
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

又、車両側原因によるトラブルの場合（H.I.D.の装着や、ヘッドライトOFF、不良バッテリーのまま走行する事による過電圧など）は修理又は交換の対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	DNスピードメーター S 2	1	0 5 - 0 5 - 3 2 0 9	1
2	DNタコメーター T 2	1	0 5 - 0 5 - 3 2 1 0	1
3	スピードメーター 電源サブコード	1	メーター取説をご参照下さい	
4	タコメーター 電源サブコード	1	メーター取説をご参照下さい	
5	スティック温度センサー	1	0 7 - 0 4 - 0 5 5 1	1
6	温度センサー延長コード 900mm	1	0 7 - 0 4 - 0 5 2 2	1
7	パルスコードA	1	0 9 0 - 0 0 - 0 0 6 2	1
8	パルスコードB	1	0 9 0 - 0 0 - 0 0 6 3	1
9	クッションラバー	4	メーター取説をご参照下さい	
10	カラー	4	メーター取説をご参照下さい	
11	M5ナット	4	メーター取説をご参照下さい	
12	メーターステー	1	3 7 2 0 1 - G E Y - T 0 0	1
13	サブコード (レッド)	1	3 7 6 0 1 - G E Y - T 0 0	1
14	スピードメーターサブハーネス	1	3 3 1 2 0 - G E Y - T 0 0	1
15	インジケーターサブハーネス	1	3 7 2 2 4 - G E Y - T 0 0	1
16	インジケーターランプ (オレンジ)	1	0 9 0 1 0 0 8 0	1
17	インジケーターランプ (グリーン)	1	0 9 0 1 0 0 8 G	1
18	プレーンワッシャ 5mm	8	0 0 - 0 0 - 0 2 7 3	10
19	タッピングスクリュー 4×12	2	0 9 - 0 3 - 0 0 1 3	1 set
20	コンビネーションスイッチカバー	1		
21	熱収縮チューブ	1	0 9 0 - 0 0 - 0 0 5 7	3
22	ソケットセットスクリュー 3×5	1	0 0 0 0 0 4 8 0	6
23	Lレンチ 1.5mm	1	—	
24	エレクトロタップ	2	0 0 - 0 5 - 0 0 1 5	5
25	結束バンド 150mm	2	0 0 - 0 0 - 0 2 2 2	10

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

はじめに

作業は水平で安全な場所でメンテナンススタンド等を用いて、車両をしっかり安定させてから開始して下さい。

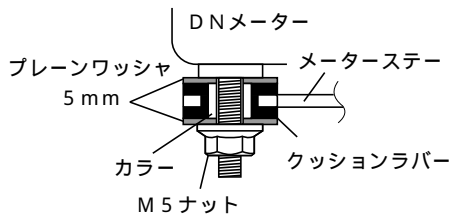
メーター / メーターステアの組み立て

メーターステア先端のメーター固定用穴4箇所クッションラバーを取り付け、カラーをクッションラバーにそれぞれ差し込みます。クッションラバーとカラーは、メーターに付属してくる汎用V字型ステアより取り外して使用して下さい。

DNメーターのネジ部にプレーンワッシャ5mmを入れ、進行方向右側にタコメーター、左側にスピードメーターを取り付けます。ステア裏面にもプレーンワッシャ5mmを入れ、M5ナットで固定します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：5 N・m (0.5 kgf・m)



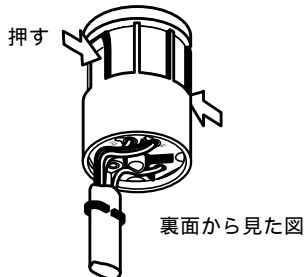
メーターステアに、オレンジとグリーンのインジケータランプをそれぞれ取り付けます。

メーターステアの取り付け

純正メーター照明用の赤色3Pカブラーと、インジケータランプ用の黒色6Pカブラーを外し、キット付属のスピードメーターサブハーネスと、インジケータサブハーネスを接続します。

イグニッションスイッチの3極カブラを取り外し、車両よりイグニッションスイッチを取り外します。図の矢印部分に爪がありますので、細いマイナスドライバー等で押す等して、イグニッションスイッチを取り外して下さい。(簡単には外れない構造になっています。)

イグニッションスイッチの取り外し



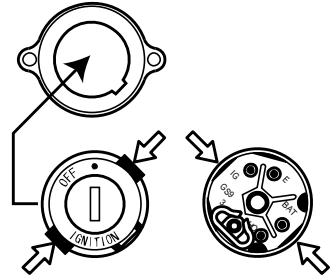
純正イグニッションスイッチから出ているコードに、赤色コード(バッテリー常時電源線)があるので、キット付属のサブコード(レッド)を、エレクトロタップ又は別途ギボシ端子を使用して取り付けます。純正ヘッドライトケースを弊社製ヘッドライトケースに組み替えます。

△注意：純正スピードメーターが使用出来なくなりますので、純正の速度警告灯が使用出来なくなります。

コンビネーションスイッチカバーの切り欠き部が右斜め下になる様にタッピングスクリューでカバーをメーターステアに取り付けます。イグニッションスイッチの爪が掛かるまで、スイッチをコンビネーションスイッチカバーに差し込みます。

コンビネーションスイッチカバー

ステアを表から見て、カバーの上下が間違っていないか確認しておきます。



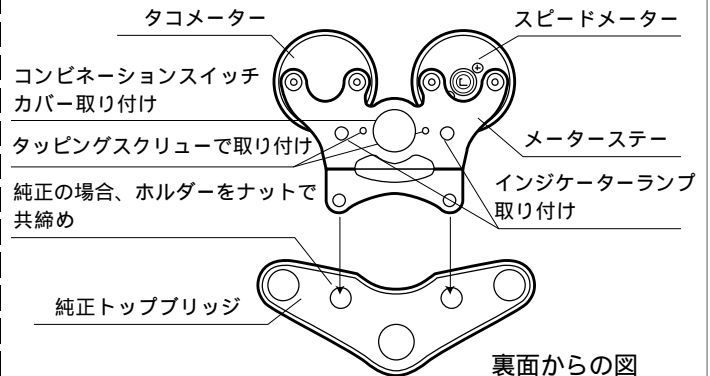
イグニッションスイッチ
(正面から見て)

イグニッションスイッチ
(裏面から見て)

矢印部分に2ヶ所爪があります

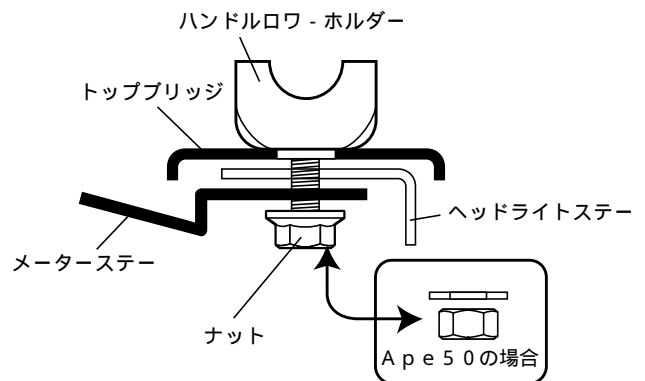
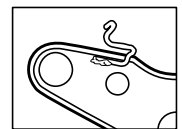
トップブリッジ裏面のハンドルローホルダーのナットを外します。トップブリッジを外す必要はありません。

先程組み立てたメーターステアをハンドルローホルダーのネジ部分に取り付け、ナットで共締めします。



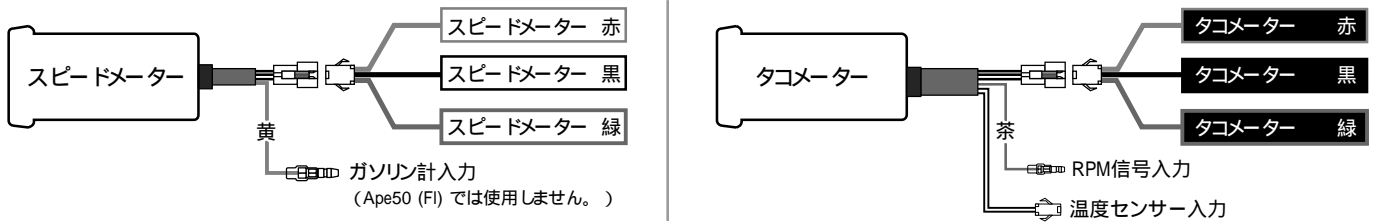
裏面からの図

Type-D車両で純正トップブリッジにブレーキホースを固定する為のステアが溶接されている場合、ステアを根元から切断しなければメーター取り付け出来ません。



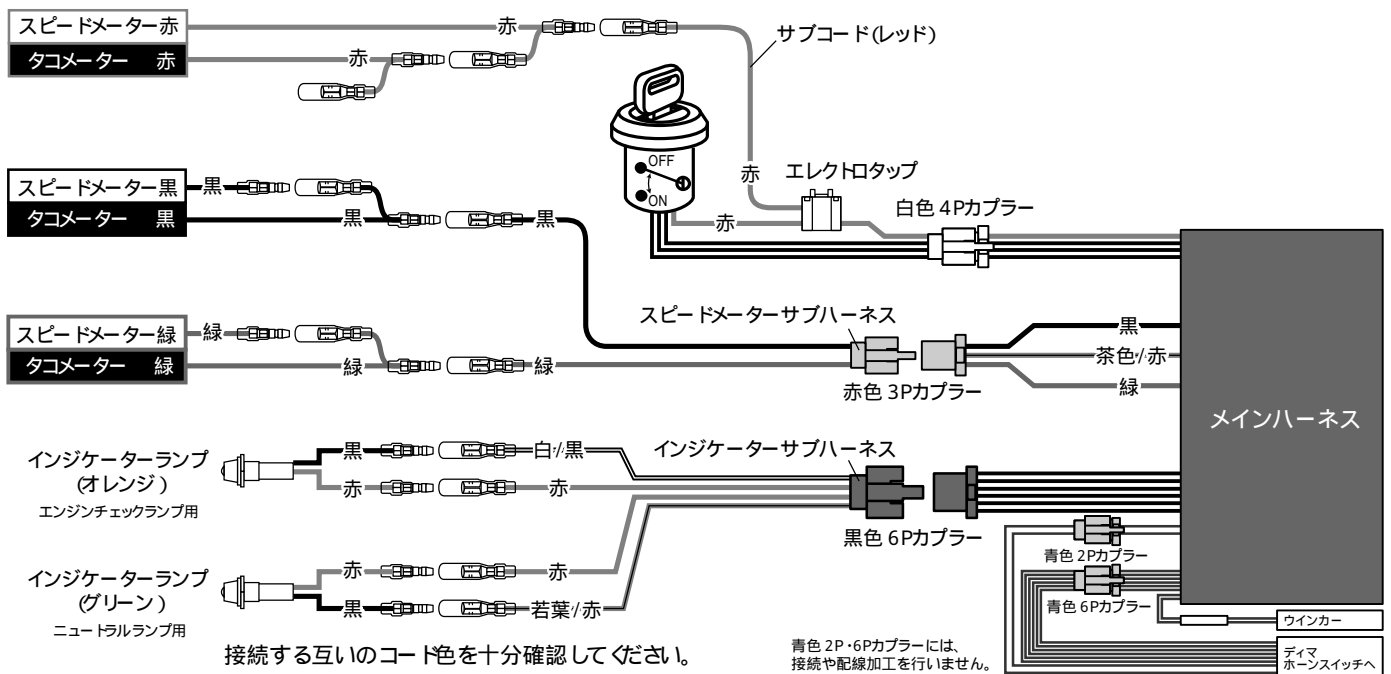
電源配線図

各メーターに接続する電源コードのカラーと、下記適合車両をご確認の上、接続作業を行って下さい。
ヘッドライトケース内のメインハーネスには、同じ色のコードが複数本ありますが、コード色が同じであればどこに接続しても問題ありません。



Ape50 (FI) 用

対象フレームNO. Ape50 (FI) : AC16-1600001 ~ / Ape50 (FI) Type-D : AC18-1000001 ~



タコメーターの接続 / メーターの設定

タコメーターの取扱説明書をご参照頂き、タコメーターパルス信号線の接続を行って下さい。
また、車両の仕様に応じて各種温度センサーなどの取り付けや、メーターの各種設定を行なって下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>